



千葉三菱より

充電施設工事のお客様へ

充電器設置のお手伝いガイド

(基本として単相200Vの「EV専用コンセント」の設置が必要となります。)

ご自宅での充電施設工事について、最もスタンダードでリーズナブルな一例をお知らせします。

使用する器具本体は

「パナソニック露出コンセント」器具型番(WK4322)

+

「BOXカバー」サイズ 縦35cm/幅20cm/奥行15cm

無断使用やいたずら防止に! 施錠も可能です。



※写真は、基本施設工事+屋外用BOXを設置した状態です。

① 基本施設工事 工事費一式 ¥70,000(税別)

お宅の電気設備が単相3線式(100V/200V)で分電盤に予備スペースが有る場合でかつ分電盤より充電用コンセント迄のケーブルの長さが20m以内の場合を基本料金とし工事費一式70,000円(税別)となります。

② ①の基本施設工事の際に「分電盤に予備スペースが無い場合」

ブレーカー取り付け用ボックスの料金3,500円(税別)が加算されます。

③ 屋外用BOX(上記写真)を設置することで施錠が出来るようになります。

充電器を取り付ける位置が道路に面した場所や無断使用又は、いたずらされそうな場所の場合、プラス4,000円(税別)で屋外用BOX(上記写真)を追加出来ます。(施錠用南京錠等は、別途お買い求め下さい。)

※施工場所によっては、分電盤よりの取り回し配線が外側になる場合もあります。

①基本施設工事のみは、70,000円

①基本施設工事+②ブレーカー取り付け用ボックスは、73,500円

①基本施設工事+③屋外BOXは、74,000円

①+②+③は、77,500円

※消費税は別途申し受けます。

・「単相3線式(100V/200V)の設備のある」お宅でも、容量不足(充電時にブレーカーが落ちる)等が予想される場合は、現場調査の上、別途見積りを致します。(別途工事費が必要となります。)

ご注意・「単相3線式(100V/200V)の設備の無い」お宅の場合(100Vのみの設備)は、別途工事費が必要となります。東京電力への申請手続きも含め施工致しますので、現場調査の上、お見積りを致します。

・上記①②③の料金以外に、現場調査の上で発生した、施工に必要とされる費用に関しましては施工業者に直接お支払い下さい。

おすすめ! オール電化の設備をなされているお宅は、深夜電力の使用で電気料金が一般住宅よりお安くなります!!

詳しくは千葉三菱営業スタッフへお気軽にご相談下さい。